

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	平成26年1月10日
【四半期会計期間】	第40期第3四半期（自平成25年9月1日至平成25年11月30日）
【会社名】	株式会社サンデー
【英訳名】	SUNDAY CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 川村 暢朗
【本店の所在の場所】	青森県八戸市根城六丁目22番10号
【電話番号】	0178（47）8511
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 成澤 真一
【最寄りの連絡場所】	青森県八戸市根城六丁目22番10号
【電話番号】	0178（47）8511
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 成澤 真一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第39期 第3四半期 連結累計期間	第40期 第3四半期 連結累計期間	第39期
会計期間	自平成24年 2月21日 至平成24年 11月20日	自平成25年 3月1日 至平成25年 11月30日	自平成24年 2月21日 至平成25年 2月28日
売上高(千円)	34,987,360	35,888,493	47,064,385
経常利益(千円)	940,248	1,098,691	1,183,591
四半期(当期)純利益(千円)	426,308	645,180	973,522
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	426,757	646,897	980,765
純資産額(千円)	7,858,463	8,905,675	8,412,471
総資産額(千円)	28,927,818	31,311,808	27,657,915
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	39.62	59.96	90.48
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	59.91	-
自己資本比率(%)	27.2	28.4	30.4

回次	第39期 第3四半期 連結会計期間	第40期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自平成24年 8月21日 至平成24年 11月20日	自平成25年 9月1日 至平成25年 11月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	9.72	14.78

- (注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。
2. 第39期及び第39期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 第39期は、決算期変更に伴い12ヶ月と8日(平成24年2月21日から平成25年2月28日まで)の変則決算であり、通期業績は12ヶ月と8日間の数値となっております。
4. 第39期第3四半期連結累計期間は、平成24年2月21日から平成24年11月20日でありましたが、前期の決算期変更に伴い第40期第3四半期連結累計期間は平成25年3月1日から平成25年11月30日までとなっております。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間（2013年3月1日～2013年11月30日）における東北地域の経済は、東日本大震災の復興需要の本格化や政府の経済政策効果により円安・株高が顕著となり、緩やかな回復基調が見られるものの、一方で原材料価格の上昇等、依然として先行きに対する不透明な状況が続いています。小売業界におきましては、高付加価値の一部商品が好調になる等、消費マインドが改善傾向にある中、大手企業による寡占化の進行と業種業態を超えた競争も激化し、厳しい経営環境が続いております。このような状況のもと、当社グループは、新たな事業モデルの基盤構築、既存事業の深耕と拡大、お客さまへのサービスの充実に努め、ホームセンターらしい商品の開発を進めるとともに全店早朝7時営業も定着した結果、DIY・エクステリア・作業衣料・リカー等を中心に昨年を上回り、収穫や冬支度に対応した売場作りもお客さまの支持を得ました。

新規出店につきましては、今後の成長戦略の柱として、東北の農業エリアに展開する小商圏型の新業態「ホームマート」3店舗をオープンいたしました。「近くて便利。日々の暮らしに役立つ衣食住を手ごろな価格でご提供する店」をコンセプトに、1号店となる「名川店」（青森県南部町）を9月に、「大東店」（岩手県一関市）と「本吉店」（宮城県気仙沼市）を11月に同時オープンし、お客さまからご好評いただいております。さらに10月には、(株)サンデーのホームセンターとして福島県初出店となる「サンデー須賀川店」（福島県須賀川市）をオープンいたしました。同店はエリア唯一の早朝7時開店により農家、工事関係者の方々の利便性を図るとともに、建築資材および農業資材強化、プロ向けの電動工具充実、大型重機・機材レンタルサービス導入等、専門性の高い店舗としたほか、リフォーム、シニア用品、ウォーキングシューズのコーナー化、見やすい・選びやすい売場作り、自前宅配サービス等、新しいホームセンターを目指しております。これにより当第3四半期連結会計期間末現在における店舗数は、(株)サンデーのホームセンター計46店舗、ホームマート計3店舗、イオンスーパーセンター(株)へのコンセッションナリー参画15店舗、子会社(株)ジョイ19店舗で合計83店舗となっております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の連結売上高は358億88百万円（前年同期比9億1百万円の増）、連結営業利益は10億99百万円（前年同期比1億38百万円の増）、連結経常利益は10億98百万円（前年同期比1億58百万円の増）、連結四半期純利益は6億45百万円と前年同期から2億18百万円増加し、3四半期連続増収増益を達成することができました。なお、前第3四半期連結累計期間は、2012年2月21日から2012年11月20日でありましたが、前期の決算期変更に伴い当第3四半期連結累計期間は、2013年3月1日から2013年11月30日までとなっております。カッコ内前年同期比は参考値として記載しております。

#### (2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して36億53百万円増加し313億11百万円となりました。これは主に、期末日が金融機関の休日のため支払手形及び買掛金の支払が翌月に繰越されたこと等による現金及び預金の増加11億8百万円、新店等の在庫増加14億81百万円、新店の建設等に伴う有形固定資産の増加7億96百万円等によるものであります。

負債については前連結会計年度末に対して31億60百万円増加し224億6百万円となりました。これは主に、仕入れ増加と期末日が金融機関の休日のための手形未決済による支払手形及び買掛金の増加28億97百万円、新店建設に伴う設備関係支払手形の増加4億28百万円等によるものであります。なお、借入金は6億47百万円減少しております。

純資産については前連結会計年度末に対して4億93百万円増加し89億5百万円となりました。これは主に、四半期純利益6億45百万円の計上や、配当金の支払1億61百万円等によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,640,000
計	20,640,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年11月30日)	提出日現在発行数(株) (平成26年1月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	10,764,700	10,764,700	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	10,764,700	10,764,700	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、平成26年1月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年9月1日～ 平成25年11月30日	-	10,764	-	3,240,218	-	3,254,597

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年11月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 5,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,754,200	107,542	-
単元未満株式	普通株式 5,200	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	10,764,700	-	-
総株主の議決権	-	107,542	-

(注) 1. 上記「完全議決権株式(その他)」には証券保管振替機構名義の株式が500株(議決権5個)含まれております。

2. 上記「単元未満株式」には当社所有の自己株式33株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年11月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数 の合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社 サンデー	青森県八戸市 根城六丁目22番10号	5,300	-	5,300	0.04
計	-	5,300	-	5,300	0.04

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	843,216	1,951,909
受取手形及び売掛金	294,852	569,274
商品及び製品	7,759,580	9,240,775
原材料及び貯蔵品	71,422	84,192
繰延税金資産	286,017	318,068
未収入金	169,668	201,618
その他	226,597	238,023
流動資産合計	9,651,354	12,603,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,232,678	6,778,760
機械装置及び運搬具(純額)	9,306	17,001
土地	8,498,525	8,498,525
リース資産(純額)	46,218	39,580
建設仮勘定	20,514	204,614
その他(純額)	389,562	454,982
有形固定資産合計	15,196,805	15,993,464
無形固定資産		
ソフトウェア	96,355	95,712
その他	27,902	27,794
無形固定資産合計	124,257	123,506
投資その他の資産		
投資有価証券	89,969	88,931
長期貸付金	637,240	539,181
長期前払費用	240,252	277,420
差入保証金	1,227,599	1,186,343
繰延税金資産	455,679	462,529
その他	62,249	63,610
貸倒引当金	27,491	27,041
投資その他の資産合計	2,685,497	2,590,974
固定資産合計	18,006,560	18,707,945
資産合計	27,657,915	31,311,808



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,754,897	10,652,434
短期借入金	2,880,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,458,616	1,480,816
リース債務	15,681	16,617
未払金	689,176	721,722
未払法人税等	503,341	497,734
賞与引当金	314,621	560,386
役員業績報酬引当金	17,860	17,631
ポイント引当金	177,685	176,881
店舗閉鎖損失引当金	26,132	-
リース資産減損勘定	18,195	14,744
設備関係支払手形	-	428,405
その他	717,555	976,168
流動負債合計	14,573,763	17,443,542
固定負債		
長期借入金	3,497,036	3,807,324
リース債務	31,162	23,318
退職給付引当金	413,901	384,102
債務保証損失引当金	51,000	47,994
リース資産減損勘定	12,875	2,203
資産除去債務	422,294	465,893
その他	243,409	231,753
固定負債合計	4,671,680	4,962,590
負債合計	19,245,444	22,406,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,218	3,240,218
資本剰余金	3,254,597	3,254,597
利益剰余金	1,920,357	2,404,146
自己株式	3,904	3,956
株主資本合計	8,411,268	8,895,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,202	2,919
その他の包括利益累計額合計	1,202	2,919
新株予約権	-	7,750
純資産合計	8,412,471	8,905,675
負債純資産合計	27,657,915	31,311,808

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	34,987,360	35,888,493
売上原価	24,627,464	25,353,222
売上総利益	10,359,896	10,535,270
販売費及び一般管理費	9,399,404	9,435,857
営業利益	960,491	1,099,413
営業外収益		
受取利息	6,628	5,277
受取地代家賃	55,906	51,308
受取手数料	9,022	6,362
その他	18,315	10,580
営業外収益合計	89,872	73,528
営業外費用		
支払利息	82,233	46,967
賃貸費用	21,740	21,638
その他	6,142	5,645
営業外費用合計	110,115	74,251
経常利益	940,248	1,098,691
特別利益		
固定資産売却益	355	-
受取保険金	-	7,932
特別利益合計	355	7,932
特別損失		
固定資産売却損	4,381	-
固定資産除却損	25,790	6,070
投資有価証券評価損	2,040	-
災害による損失	-	9,941
賃貸借契約解約損	-	14,223
リース解約損	9,172	-
特別損失合計	41,385	30,236
税金等調整前四半期純利益	899,218	1,076,387
法人税、住民税及び事業税	351,670	469,554
法人税等調整額	121,239	38,348
法人税等合計	472,910	431,206
少数株主損益調整前四半期純利益	426,308	645,180
四半期純利益	426,308	645,180

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	426,308	645,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	1,716
その他の包括利益合計	448	1,716
四半期包括利益	426,757	646,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,757	646,897
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
支払手形	- 千円	364,662千円
設備関係支払手形	-	27,033

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
減価償却費	554,736千円	554,000千円
のれんの償却額	23,051	-

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当(円)	基準日	効力発生日	配当の原 資
平成24年5月16日 定時株主総会	普通株式	107,595	10	平成24年2月20日	平成24年5月17日	利益剰余 金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当(円)	基準日	効力発生日	配当の原 資
平成25年4月9日 取締役会	普通株式	161,391	15	平成25年2月28日	平成25年5月23日	利益剰余 金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	39円62銭	59円96銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	426,308	645,180
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	426,308	645,180
普通株式の期中平均株式数(株)	10,759,506	10,759,385
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円-銭	59円91銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	-	9,260
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年1月8日

株式会社 サンデー  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 谷藤 雅俊 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 木村 大輔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サンデーの平成25年3月1日から平成26年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サンデー及び連結子会社の平成25年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。